

13-5 ユカラ

「アペサクスクプ ワッカサクスクプ」

(謡い途中でテープ切れ終了)

火なしに育った、水なしに育った

語り：平賀さだも

アロカムキンノ
arokamkinno

わざと

アキ プ ネ クス
a=ki p ne kusu

私がしたので

エアシラナ
easirana

それこそ

マカナン ネ コロ
makanan ne kor

ある時には

オハオカ ワ
ohaoka wa

味方同士で

ウオプコララパ
uopkorarpa-

互いに槍を受けて

ウアシシ ハウポ
uasis hawpo

ののしりあう声が

コカリ カネ
kokari kane

聞えて

ウ ネイ タ パクノ
u ney ta pakno

いつまでも

イトウレン ピト
i=turen pito

私についている神の

カムイ マウエヘ
kamuy mawehe

神風が

アコン ロルンペ
a=kor_ rorunpe

我々の戦い

ロルンペ クルカ
rorunpe kurka

戦いの上に

チオランケカラ
ciorankekar

吹き下る。

タパン カムイマウ
tapan kamuymaw

神風の

ウ ユプケ ヒケ
u yupke hike

激しいものが

チオランケカラ
ciorankekar

吹き下る。

ウ キ ロカイネ
u ki rok ayne

そうするうちに

タネイ ネ クス
tane[y] ne kusu

今となっては

モヨ ウタラポ
moyo utarpo

数少ない人々が

アホロカルトウ
a=horkarutu

後ろへ押し戻されていく。

ウ パクノ ネ コロ
u pakno ne kor

そうして

リクンペシ……
Rikunpes…

ランケペスンマッ
Rankepesunmat

ランペスンマッが

エネ イタキ
ene itak h_i

言うことには

ウ チシ リミムセ
u cis rimimse

泣き叫び

リミムセ トウイカ
rimimse tuyka

叫びながら

イヨテレケレ
ioterkere

理屈を言って抗議して

エネ イタキ
ene itak h_i

言うのはこうだ。

「コニンカラ クス
“koninkar kusu

「さてさて

カムイ ネ アン クル
kamuy ne an kur

神なる人よ、

タパナトウイヤ
tapan Atuyya

このアトウイヤ

アトウイヤ コタン
Atuyya kotan

アトウイヤ村では

ウ アイヌ トゥミ
u aynu tumi

人間の戦争

パテク ネ ヤクン
patek ne yakun

ばかりがあつて

タネ アナクネ
tane anakne

今は

モヨ ウタラポ
moyo utarpo

数少ない仲間が

アルツパ クス (?)
a=rutpa kusu(?)

押しやられるので (?)

アヤイポシパレ
a=yaypospare

私は通り抜けた

アナツキコロカ
anakkikorka

けれど

ウ ネノ ウタラパ
u neno utarpa

同じ境遇の勇者を

ウ ケムヌ クス
u kemnu kusu

哀れに思うために

ウ ニシポクンクル
u Nispokunkur

ニシポクンクルの

ウ ニシポク コタン
u Nispok kotan

ニシポク村の

コタン チュッポキ
kotan cuppoki

村の西に

トゥムンチ カムイ
tumunci kamuy

戦いの神が

エワク ルウエ ネ。
ewak ruwe ne.

住んでいるのです。

イケムヌ クス
ikemnu kusu

(その神は) 哀れに思ったので

トゥムンチ カムイ
tumunci kamuy

戦いの神 (である)

クルセニツネヒ^[1]
Kursenitnehi

クルセニツネヒが

イコチャウキ
i=kocorawki

私たちに向かって攻撃しに

ウ アラキ ノイネ
u arki noyne

来るように

イラムアン ナ。
iramu=an na.

思われるのです。

カムイ ネ アン クル
kamuy ne an kur

神なる人よ、

ルイノ シモイエ
ruyno simoye

激しい奮闘

ルイノ モイモイケ
ruyno moy moyke

激しい働きを

アキ ヤク エアシリ
a=ki yak easir 私たちがしたら初めて

ウエン カムイ トウミ
wen kamuy tumi 悪神の戦争を

ウ ソネ カ ウン
u sone ka un 本当に

アヤイポソレ
a=yayposore 通り抜けられる

ウ キ ア クニ プ
u ki a kuni p ということ

ネ ヒ ヘ ネ ヤ
ne hi he ne ya でしょうか。

コトウスユプ
kotusuyupu 巫術を強めることを

アロロキシネノ
arorkisneno こっそりと

アキ コロ アナン
a=ki kor an=an 私はしているのです。

アシヌマ アナクネ
asinuma anakne 私は

イトウイパ プ ウイペ
i=tuyupa p uype 斬られたものの子孫

イロンヌ プ ウイペ
i=ronnu p uype 殺されたものの子孫で

アネイ ワ ネイ コロ
a=ne[y] wa ne[y] kor

ありますから

ラナン…… ア……
ran=an... a...

ラヤン マ ネ ヤッカ
ray=an w_a ne yakka

私が死んでも

コタネウエン ペ
kotanewen pe

村に差し障りがある者

モシレウエン ペ
mosirewen pe

国に差し障りがある者では

ソモ タパン ナ。
somo tapan na.

ないですよ。

カムイ ネ アン クル
kamuy ne an kur

(けれど) 神なる人

カムイ ラメトク
kamuy rametok

立派な勇者よ、

エライ ワ ネ ヤク
e=ray wa ne yak

あなたが死んだら

エコラ モシリ
e=kor a mosir

あなたの国の

ラマツ サク クニ プ
ramat sak kuni p

魂がなくなるの

ネ ヒ タパン ナ。
ne hi tapan na.

ですよ。

ウ ピリカノボ
u pirkanopo

よくよく

エヤイカシカムイ
e=yaykaskamuy

あなた自身の守り神を

コオロスツケ コロ
koorsutke kor

励まして

トウミ サンペ カ (?)
tumi sampe ka(?)

戦いの心も (?)

トウミ ケウトウム カ
tumi kewtum ka

戦いの精神も

コヤイクプユプ
koyayyupyupu

発奮して

エキ ナンコン ナ。
e=ki nankor_ na.

くださいな。

ウ ピリカノボ
u pirkanopo

よくよく

ネノ イタカン カ
nenno itak=an ka

私がこう言うのも

エオリパク カシパ
e=oripak kaspa

おそれおおいことです

アナツキコロカ
anakkikorka

けれども

トウスノ クニ
tusuno kuni

巫術をよく

アネ プ ネ クス
a=ne p ne kusu

私はするので

トゥ マウ セレマカ
tu maw sermaka

二つの風の背後を (?)

アマウトウサラ……
a=mawtusalr...

アトウスクシパレ
a=tusukuspare

巫術にかけた

ウ キ ペ ネ クス
u ki pe ne kusu

ので

アヌカラ ペ アナク
a=nukar pe anak

(それで千里眼で) 見たものを

アイエ ハウエ ネ
a=ye hawe ne

言いましたが

トゥムアン ケウトウム
tumuan kewtum

憤慨する気持ちを

イココロ クニ
i=kokor kuni

私に対して持つては

ソモ ネ ナンコロ」
somo ne nankor”

いけません」

イタツカラ カネ
itakkar kane

(と) 言いながら

ウ チシ リミムセ
u cis rimimse

泣き叫び

リミムセ トウイカ
rimimse tuyka

叫びながら

イヨテレケレ
ioterkere

理屈を言って抗議する

ウ キ コロカイキ
u ki korkayki

けれど

アエ…… エアシラナ
ae... easirana

それこそ

ウ サウレ ピト
u sawre pito

弱い神が

イトウレン ヘ キ
i=turen he ki

私についているのかと

ヤイヌアン カネ
yaynu=an kane

思うと

アヤイケウトウムカ
a=yaykewtumka-

私自身の心が

エアシラナ
easirana

それこそ

アヤイモントナムカ
a=yaymontumka-

私自身の力が

ウコユプユプ
ukoyupuyupu

引き締まる。

ウ ネプ ピトホ
u nep pitoho

何の神が

イコチヨラウキ i=kocorawki	私に向かって攻撃に
ウキアプクシナム u ki a p kusnam	くるとしても
シルンノ マシキン sirunno maskin	まさか
トゥムンチ カムイ tumunci kamuy	戦いの神は
カムイ ラメトク kamuy rametok	神なる勇者
ウタラ モンポキ utar monpoki	たちの下に
アオシマ クニ プ a=osma kuni p	入る (ほど弱い) 者
ソモ ネ ナンコロ somo ne nankor	ではないだろう。
イル…… イトゥレン カムイ iru... i=turen kamuy	私の憑き神よ、
ウ ピリカノポ u pirkanopo	よくよく
チェプンキネレ ciepunkinere	私を守って
イエカラカラ ヤン。 i=ekarkar yan.	ください。

オロワウイ スイ
orowaun_suy

それから

リクン カント タ
rikun kanto ta

高天に

アエオイナカムイ^[2]
Aeoynakamuy

アエオイナカムイ (という)

カムイ アユピ°
kamuy a=yupi

神なる兄が

ウ アン ルウエ ネ。
u an ruwe ne.

いるのだ。

トゥムアン トウミ
tumuan tumi

(彼は) 憤慨する戦いのほうを

コホサリ カ
kohosari ka

向いても

カシ チオパシ
kasi ciopas

私を助けに

イイエカラカラ カ
i=ekarkar ka

駆けつけも

ソモ キ ヤ カ
somo ki ya ka

しないのか。

タパンペ オッ タ
tapanpe or_ ta

そこで

トゥムンチ カムイ
tumunci kamuy

戦いの神

ウタロロケヘ
utarorkehe

たちが

イコチヨラウキ
i=kocorawki

私を攻めて

イキキワネヤクン
iki ki wa ne yakun

きたら

シルンノ マシキン
sirunno maskin

まさか

アエオイナカムイ
Aeoynakamuy

アエオイナカムイ (という)

カムイ アユピ
kamuy a=yupi

神なる兄も

イイエモシマ ペ
i=emosma pe

私を捨て置くことは

ソモネナンコロ
somo ne nankor

ないだろう。

ウエン メノコ
wen menoko

悪い女が

イタクネヤッカ
itak ne yakka

話したことは

チオラムサッカ
cioramsakka

私を見下して

イイエカラカラ セコロ
i=ekarkar sekor

いると

ヤイヌアン コロカ
yaynu=an korka

思ったけれど

タパン テ パクノ
tapan te pakno

つい今まで

オトゥ スイ アン タ
otu suy an ta

二度も

オレ スイ アン タ
ore suy an ta

三度も

イテクサモロ……
i=teksamor...

私のそば……

【注】

- [1] クルセニツネヒ Kursenitnehi は怪鳥の名前。他の英雄叙事詩ではクルイセ kuruyse などという名称でも出てくる。
- [2] アエオイナカムイ Aeoynakamuy は人間に文化を教える人文神の名称。